

学校教育目標：社会に貢献し、よりよく生きる生徒の育成

知覚動考

姫戸中学校だより NO 9
「ともかくうごこう」
令和7年12月22日
文責：校長 豊原 康徳

育成を目指す資質・能力：3 C (Challenge Communication Collaboration)

全力でがんばった～小中合同持久走大会～



11月29日（土）は小中合同持久走大会でした。晴天にも恵まれ、沿道からは多くの方々にご声援をいただきました。順位の上位を目指す生徒、目標タイム（宣言タイム）を目指す生徒、目標はそれぞれでしたが、全員全力で走り抜くことができました。早朝より交通指導や役員としてご協力いただきました保護者や交通指導員の方々にも感謝申し上げます。

次期リーダーへ～生徒会役員選挙～

11月27日（木）は生徒会役員選挙でした。今回、生徒会長に2名、副会長に2名、書記に3名の立候補がありました。選挙に伴う立会演説会では、各候補が自身の公約を具体的実践の内容にも触れながら発表しました。どの候補も次期リーダーとして大変期待の持てる考えを持っていました。立会演説会後に投票を行い、選挙管理委員が開票後の翌朝、生徒昇降口掲示板に選挙結果を掲示しました。いよいよ姫中生徒会もリーダー交代です。



第2回学校運営協議会開催～11月26日（水）～

第2回は上天草市の岩崎教育長にも参加いただき、姪戸小中学校児童生徒数の今後の推移予測等についてお話をいただきました。少子化の流れを受けて、今後益々児童生徒数が減少する中で、学校のあり方を検討していく必要性があることを協議会の委員でも確認しました。また、学校評価や児童生徒の様子に関する意見交換の中では、「自転車の乗り方について」「児童生徒のあいさつの状況」「児童生徒の登校状況」「朝食の摂取について」「読書活動の実態」など多くの内容が出されました。いただいた助言等は教育活動の充実につなげていきたいと思います。



公立入試の出願方法が一部変わります

私立高校では既に導入されていますが、県立高等学校（特別支援学校は除く）の入試においても令和8年度入試（今年度の入試）からインターネット出願となります。大まかに言うと、今まで各高等学校から取り寄せた紙の入学願書に記述し、中学校を通じて出願する形でしたが、今年度からは専用の出願サイトにアクセスし、必要事項を入力の上、学校の承認を受けて出願となります。受検者及び保護者の主な手続きとしては、「ユーザー登録」「出願申込」「顔写真アップロード」「手数料の支払い手続き」「受検票の出力・印刷」等があります。今回対象となる3年生のご家庭はもちろんですが、今後この流れになりますので、1、2年生の保護者の方も関心を持っていただければと思います。学校からも機会をとらえ、情報提供していきたいと思います。なお、実際の県立高等学校の入試に関しては、来年度から変更になる予定でしたが、国の方針等も考慮し、当面は従来通りの形で進むこととなっています。



冬休みの生活について

12月25日から1月7日までは冬休みとなります。2週間の休みとなります。3年生は高校入試を控えていますし、1・2年生は3学期の準備だけではなく、進級を見据えての準備期間もあります。その日のスケジュール等を明確にし、計画的な生活ができるようにしてください。また、年末・年始は家族の一員として、家庭での役割を果たしてください。

